

今月の特集関連本 ②

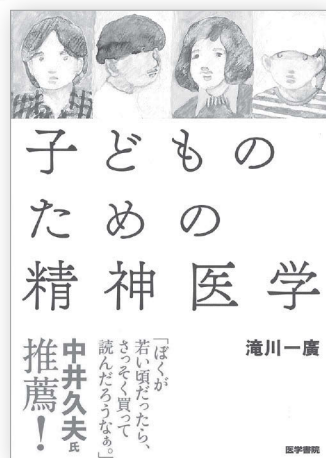


こどもの神経疾患の診かた

新島新一、山本 仁、山内秀雄＝編

本体 6,500 円＋税／B5 判・256 頁／医学書院／2016

小児神経診療の入門書。日常的によく遭遇する子どもの症候に対し、フローチャートをもとに鑑別診断を行う「症候編」と、患者家族説明の具体例と主な疾患の解説をあげた「疾患編」の2部構成。症候からの鑑別診断から疾患を押さえ、さらに診療の実際が記載されている本書の流れは、まさに臨床現場そのもの。子どもの神経疾患を見逃さないために！



子どものための精神医学

滝川一廣＝著

本体 2,500 円＋税／A5 判・464 頁／医学書院／2017

発達障害？アスペルガー症候群？知的障害？自閉症？ADHD？LD？ところでスペクトラムって何？錯綜する診断名を「認識と関係の座標軸」のもとに一望する。ありそうでなかった児童精神医学の基本書。事例の機微をすくい上げる繊細な筆さばき、理論と実践の生き生きとした融合、そして無類の面白さ！マニュアルでは得られない「納得」がここに。